

町に2つの提言

政策提言書を提出

提言2 災害対策について（抜粋）

1. 災害時における町民への情報伝達手段の検証を行いながら、緊急情報サービスの提供に向けた環境整備を行うこと。また、十分な感染症拡大防止対策を講じながら、避難所でも情報伝達・収集できる整備を行うこと。
2. 白鷹町地域防災計画の見直しとともに、わかりやすい運営マニュアル等の作成により役割分担を明確にしながら、自主防災組織ごとの防災計画の作成を促すなど、防災に対する町民の関心・理解を図ること。
3. 豪雨災害の箇所については毎回被災する箇所もあり、予防・減災の視点で現況復旧に加え改良復旧にも取り組めるように国・県に強い働きかけを行うこと。
4. 災害発生時に町内の道路の被害状況を把握するパトロール及び土砂撤去等の応急対応については、除雪を担当する業者が担うなど、迅速に対応できる体制づくりに取り組むこと。
5. 重要幹線道路が被災した。早期復旧について国県への働きかけを強めるとともに、重要課題である国道287号菖蒲、下山地内の早期完成、西廻り幹線道路の早期着工、国道348号の再整備についても要望活動を強化すること。
6. 農地等の災害復旧については、農繁期に向けて迅速に対応するとともに、農業が将来にわたり希望が持てる産業として成り立つため、新規就農者等農業の担い手育成・耕作放棄地の解消及び未然防止・有害鳥獣対策・耕畜連携対策等、農業関係団体と十分な連携を図り各種支援を充実すること。



議長はじめ5人が出席し、提言書の内容一つひとつを丁寧に説明し、実現に向けた取り組みを強く要望しました。

政策提言書の全文はホームページに掲載

